

自公政権 過半数割れ 歴史転換期

市民の願い実現に 全力

国民・市民の世論と運動が変化の原点

ウラ金事件に対する国民の怒りが、岸田内閣の退陣、総選挙、そして自公政権の過半数割れに追い込みました。総選挙後も、国民の世論と運動が、政治を前向きに動かす大きな力になっていきます。

日本共産党は、国会・地方議会で力を集め、公約実現と国民の願いが届く政治への転換めざし、全力で頑張る決意です。

2024年最後の議会

暮らしが大変な中、市長は国保料値上げ等の条例改正を提出予定です。また公共下水道料金の値上げに向けた市民の意見募集も始まります。

値上げ案を撤回し、市民の願い実現に向けご一緒に力を合わせましょう。

《一般質問》

おだぎりたかし議員

12月4日(水)
午後3:15頃



- 予算編成方針において、R7年度どのような施策展開をはかり、新規事業や各制度の拡充を図るのか。
(1)「防犯カメラを市に移管できないか」「自治会活動を後押しして欲しい」などの市民要望にどのように応えるのか。
- 「小児救急医療体制の維持・充実してほしい」などの市民要望にどのように応えるのか。また旧割烹新川屋の将来像や在り方について。
- 事業系ごみの出し方変更に伴う不満の声や、美原地区の家庭ごみ撤去の行政代執行後の対応を求める声にどう応えるのか。また上下水道料金の値上げは回避すべきではないか。
- 地域経済の振興・循環促進に向けた各施策について。
- 「福祉タクシー券を使いややすくしてほしい」との要望にどう応えるか。
- 幼児教育支援センター、附属幼稚園、教育・福祉の全施設を生かした取り組みの充実・強化について。

いねいえり議員

12月5日(木)
午前11時頃



- 子育て世帯の生活支援について
(1)物価高騰中で、特に子育て世帯への生活支援・教育費の負担軽減は喫緊の課題と考え、以下問う。
ア、就学援助制度 イ、学校給食無償化
ウ、児童扶養手当 工、高等教育の負担軽減
オ、フリースクール通学者への経済的支援
- 防災対策の強化について
トイレ確保策や在宅避難者への支援、市の事業継続計画(BCP)など防災対策の強化・充実策について。
- 南部地域のまちづくりについて
(1)飛地山の開発計画について
(2)三郷流山橋周辺の住民要求について

高橋あきら議員

12月5日(木)
午前10時頃



- 市長の政治姿勢について
(1)今、国民の関心・話題になっている「所得税の103万円の壁」引き上げについてどう捉えているのか。
- 高齢者福祉の増進・充実について
(1)高齢者の人権と尊厳を守る政治の役割について問う。
(2)連続発生している強盗犯罪や特殊詐欺などの防犯対策について。
(3)加齢性難聴への補聴器購入費助成制度について。
(4)一人暮らしの高齢者見守り人感センサーの助成制度について。
- 気候変動対策について
(1)当市でも「気候非常事態宣言」をすべきと考えるがどうか。
(2)公共施設の断熱改修、市民への断熱リフォーム助成制度について。
- 国道6号線と市道260号線の交差点の安全対策について。

植田和子議員

12月5日(木)
午後1時頃



- ジェンダー平等社会の推進について
(1)同性婚の法制化について見解を問う。
- 「職場における女性特有の健康課題」への取り組みについて。
- 子どもに接する仕事に就く人に性犯罪歴がないか確認する制度「日本版DBS」について本市では、どのように取り組むのか。
- 公務員の兼業について。
- ウイングホール柏斎場における「火葬待ち日数が長い」「流山市民が他市施設を利用すると料金が高額になる」という課題について。

◆質問時間は前後する場合があります。ご了承ください。